

こがねや通信

ゆかり野

第 24 号

こがねや石材(株)

ゆかり野——小誌が人と人とのご縁（ゆかり）を大切にすることでありたいという、弊社の願いを表しています。



特集／もっと知って、もっと楽しむ！

秋の高尾山情報

お墓参りが支える母子の絆
暮らしの中の仏教のことば

この狛犬は、昭和初期にこがねやの職人が作ったものです。現在は弊社入り口に設置してあります。

抽選で
20名様に
QUOカードや
お線香を
プレゼント！

もっと知って、もっと楽しむ! 秋の高尾山情報



野草や紅葉が美しい秋の高尾山。
ハイキングや薬王院への参拝がもっと楽しく、
意義深いものになる情報をお届けします。



写真提供・高尾山薬王院

自然をもっと感じたいから、
ガイドウォークに参加しよう!



東京近郊にありながら豊かな自然が残っている高尾山。この山頂(標高599・15m)にあるのが「東京都高尾ビジターセンター」(入館料無料)だ。

訪れる人たちに周辺の自然や登山の情報を提供しているこの施設の目玉のひとつが、「ガイドウォーク」。これは解説員が約50分間、参加者と一緒に歩きながら、その時季の自然のトピックスや高尾の歴史について解説してくれるというもので、基本的に毎日、午後1時から開催されている(事前申し込みは不要。ただし



↑解説員の新津紅さん。解説員は全員で11人いる。

←この日の参加者は全員女性。リピーターの方も。



混雑期は中止)。参加者がひとりでも実施してくれ、おまけに無料という、今どき贅沢なツアーなのだ。「今日はせっかく石屋さん(こがねや)から取材にいらしているのが高尾山がどんな石でできているのかを勉強してみましようか?」

緑の登山道に、解説員の新津さんの明るい声が響く。えっ、いいんですか? 私なんかのために、と一瞬照れてしまったが、実はその日の参加者の興味や顔ぶれに合わせたこうしたやりとりも、「ガイドウォーク」ならではの魅力。

「お子さんがいらつしゃれば、その子が歩きながら発見した花や昆虫について、みんなで一緒に観察することも。その日の解説員の専門分野によっても話の中身が変わるので、何かいらしても、まったく同じ内容ということはずすまいはずです」と新津さん。

この日は、明るい斜面の道を歩きながら、高尾山の地層が昔は海底だったことを学び、ヤマホトトギスやオカトラノオなどの野の花を眺めて、単に山頂までの道を往復するは

可愛くって大人気
ひつぱり蛸をなでてみよう



製作/こがねや石材(株)

なでる人が多かったものの、老木のため今では触れなくなった名物のたこ杉。昨年、その隣りに「開運ひつぱり蛸」ができた。この石碑は、こがねや石材が製作を手がけたもの。なでればいいことあるかも!?



↑山芋チップスの開運ひつぱり蛸せんべいは300円。



かりだった今までは違う豊かな気持ちになれた。

秋にはツリフネソウなどもきれいだとか。内容充実のこの「ガイドウォーク」、あなたもぜひ活用を! 問い合わせ/高尾ビジターセンター
042-664-7872(10時~16時)

こころのふるさと祈りのお山 御護摩に願う家族のしあわせ

最近は大パワースポットとしても注目を集めている高尾山。そんなお山に登ったら、体を動かして楽しむだけでなく、ひととき敬虔な気持ちにひたるのもいいものだ。

薬王院の御護摩修行は、煩惱を焼き清め、善男善女の願いをご本尊に

届けてくれるという、厳かな宗教儀式。響き渡るほら貝の音から始まり、力強い読経、燃え上がる炎の中のお札加持へと続いていく、仏教の初心者にも興味深いものだ。

御護摩修行は毎日6回行われており、参加希望者は、当日御護摩受付



↑御護摩修行の方に授与される御札。家内安全、入学成就などさまざまな中から選べる。

←御護摩修行の申し込みは、山門を入れてすぐ左にある御護摩受付所。遠方にお住まいの方は、御札を郵送してもらったこともできる。詳しくは薬王院HPにて。



■平成22年の厄年(数え年。23年は生まれ年に1年ずつ足してご利用下さい)

	男性		女性		男女共通	
前厄	41歳	昭和45年生	32歳	昭和54年生	60歳	昭和26年生
	24歳	昭和62年生	18歳	平成5年生	3歳	平成20年生
本厄	42歳	昭和44年生	33歳	昭和53年生	61歳	昭和25年生
	25歳	昭和61年生	19歳	平成4年生	4歳	平成19年生
後厄	43歳	昭和43年生	34歳	昭和52年生	62歳	昭和24年生
	26歳	昭和60年生	20歳	平成3年生	5歳	平成18年生

所で申し込めばOKなので、まずは気軽に相談してみてもいい(料金は3000円から)。特に、自分や家族が厄年だという方にはおすすめ。体や社会的な立場の変わり目の年齢を、昔の人の知恵が生み出した厄年という風習を使っ

て、上手に乗り切ってみてはどうだろうか。この他にも薬王院では、毎月第四土曜日に、希望者は誰でも参加でき

る「月例写経会」を実施している。日常から離れて心静かに筆を取れば、気分もスッキリ。予約がいらず、手ぶらでも参加できる。

参加費は1500円。会場は京王電鉄高尾山口駅そばの別院不動院だ。詳しくは薬王院HPでご確認を(ただし5名以上で参加の場合は、準備の都合上事前連絡が必要)。

問い合わせ/薬王院総合案内
042-661-1115(9時~16時)

さっぱり味がうれしい 渴きをいやす山ぶどう酢のソフト

薬王院を訪れる人たちに「おいしい」、「疲れがとれる」と喜ばれているのが、「力(りき)ソフト」だ。前号でも紹介した薬王院のオリジナル葡萄酢「権現力(ごんげんりき)」で作ったソフトクリームで、シャーベットタイプのさっぱり感が特徴。心地よい酸味と甘みが、山歩きで渴

いたのどに心地いい。

いっぽう「天狗丸」は、ぐつと素朴な味わいのお菓子。小袋に入っ



↑ソフトクリームは子どもだけのもの? カソフトは大人にこそ食べて欲しい味。300円。



↑天狗丸(黄な粉大豆)は、やさしい甘みとカリカリした歯ざわりが特徴。25g100円。

他力本願なうちの旦那は三日坊主!?

「仏教」というと、お寺やお葬式だけを連想しがちな現代人。でも実は、私たちが日頃何気なく使っている言葉の中にも、仏教から生まれた言葉がたくさんある。

「無心になって、しゃかりきにやっ
てごらん」

「あの悪の親玉が邪魔なんだよな」

誰もが口にするようなこんな表現にも、仏教語（仏教を語源とする言葉）はさりげなく潜んでいる。日本人の暮らしにすっかり溶け込み、今やそのルーツさえ意識されていないことも多い仏教語。今回はこうした言葉をいくつか紹介しよう。

【無心】

仏教語でいう「無心」とは一切の妄念から離れた心のことだ。一般的



には無邪気という意味で使われているが、なぜかお金をねだるといふ意味もあるのが面白い。

【しゃかりき】

「しゃかりき＝釈迦力」であることに気がついていない人は多いだろう。この言葉は、お釈迦様が人々を救うためその偉大な力を余すことなく発揮したことからきたもの。がむしゃらに何かに取り組むことをいう。

【三日坊主】

「しゃかりき」とは反対のニュアンスの仏教語といえば、「三日坊主」だろう。飽きっぽくて、何かを始めたものの3日間くらいしかもたない人のことをいうが、その語源は、せっかく仏門に入ったものの、厳しい修行に耐えられずすぐにやめるお坊さんを指した言葉。何事も始めるより、続けることが難しいものだ。私たちも心したい。

【親玉】

「親玉」とは、グループのリーダーや中

心人物をあらわす言葉だが、実はこれ、もともとは仏事や法要の際に手に掛けるお数珠の、中心にある一番大きな珠を指す言葉だ。

【邪魔】

本来は仏教の修行を妨げるものという意味だが、今では物事の妨げになるものとして幅広い意味で使われている。

【旦那】

呼称としてよく使われるが、語源はサンスクリット語の「ダーナ」で



「お布施（ををする人）」という意味。

【他力本願】

仏教語の中には本来の意味とはまったく反対の意味になってしまった例もあるが、最後にその代表格として紹介したいのが「他力本願」だ。本願とは、阿彌陀如来がすべての命あるものを浄土に生まれ変わらせようとした誓いのこと。つまり「他力本願」とは、正しくは阿彌陀如来を信じて自我を越え、その本願の力で成仏しようとする信仰のことをいうのだが、誤用されて、今では主に自分では努力せず、他人の力ばかりをあてにしているという意味で使われるようになった。本来の意味を理解すれば、阿彌陀さまにも喜んでいただけるかも？

お客さまとの出会いから

15年続く習慣。お墓参りが支える母子の絆

長年にわたり、毎月必ずがねやにご来店下さっている土屋初美さま。その傍らにはいつも、ひとり息子の和章さんの姿があります。おふたりの笑顔の源とは……。

突然の事故で 赤ちゃんとふたりの生活に

私が多磨霊園小金井門にある当社に勤務するようになって、6年になります。ご法事のお客さまへのご接待や、お線香・お花などの販売が私の主な仕事。日々のお客さまとのふれあいを通じているいろいろなことを学ばせていただいておりますが、そんな

な中で印象的な方のおひとりが、土屋初美さまです。

月に一度、高一の和章くんを連れて「こんにちは」と明るく店に入ってくる土屋さまは、パンツスタイルがお似合いの女性。同じ年頃の息子がいることもあって、お会いした当初から、おふたりの存在が私にはとても身近に感じられました。そんな土屋さまが、お連れ合いの

智章さんを突然の交通事故で亡くされたのは15年前のことです。

当時、ひとり息子の和章くんは生後7ヶ月。ご結婚からわずか2年の出来事でした。

それ以来土屋さまは、仕事と子育てに目まぐるしい日々を送られながらも、多磨霊園に眠っておられる智章さんへのお参りを、毎月欠かさず続けてこられたのです。

亡き父を想う母に 息子が見せるやさしさ

「お墓で手を合わせている時も、特に何を祈ってるってわけじゃないんですよ」

とおっしゃる土屋さま。しかし、車で1時間以上かかる距離をこうしてお越しになるのは、この時間を大切に思っているからでしょう。

「和章が小さい頃は、お墓参りの時にこがねやさんに寄ってジュースを

もらったり、社長さん宅で飼っておられたネコと遊ぶのをとても楽しみにしていたんですよ」

と、思い出話もしてくださいましたが、和章くんが思春期を迎え難しい年頃になった今では、この月に一度のお参りが、息子さんと過ごす貴重な時間になっているのではないのでしょうか。

高校ではラグビー部に所属し、休日も予定が入ることが多くなった和章くん。だけれどお母さんが気を遣って「今月はお墓参りについてこなくていいよ」と言っても、返事はいつも「僕も行くよ」なのだとか。

高校の入学式を前にした墓参の日、別れ際に私が思わず「お母さんを大事にねー!」と声をかけた時にも、片手を挙げて「はーい!」と応えてくれた和章くん。その素直さ、やさしさは、お母さんの苦勞を誰よりも知っているからなのでしょう。(談)



→土屋さまにいつもお求めいただいている墓参用の花束。智章さんの誕生日にも、好物などを手にお参りを欠かされたい。



高橋里枝（たかはしりえ）こがねや石材勤務。三児の母。「大好きなM・ジャクソンをきっかけに英会話に再挑戦中です」

◎ スタッフ紹介 ニノ巻 ◎

墓所のお掃除はおまかせください!

多磨霊園内で年間掃除、ご命日の供花などを行い、お客さまに代わってお墓をお守りしている、こがねや石材管理部6名のスタッフをご紹介します。



↑ブローワー（送風機）で、石段に貼り付いた濡れ落ち葉や土ぼこりも一掃。



→花のお供えをご依頼の場合には、線香も上げている。



↑墓所の管理を担当している元気なスタッフたち。左から岡田（治）、岡田（東）、山中、相良、下田。歴史ある多磨霊園の四季を、肌で感じながら作業している。

プロの技術と スタッフの心意気で 大切なお墓を守る

私たちのようにお墓の掃除から木の手入れ、花のお供えまでを承る職業があることをご存知の方は、まだそう多くはないかもしれませんね。でも高齢化社会が進み、お忙しい方も増えた昨今、お墓の管理を当社にご依頼になれる方は、毎年着実に増えています。

実際、プロにおまかせいただくとすることには、それなりのメリットがあると思いますよ。例えば草取り一つにしても、我々は根からしっかりと抜くので美しさが長持ちします。

また年間での掃除回数自体も、ご自分でなさる場合は2、3回という方が多いと思いますが、当社では6回（多磨霊園の場合）です。

こうして定期的に巡回していますと、お墓の小さな変化にも敏感になります。墓石の欠けや細かなひび割れ、座りの悪さなどを発見した場合にはすぐにお客さまに連絡。早めに対処できて良かったと喜んでいただ

いています。

また、ご命日、お彼岸などの生花のお供えは、遠方にお住まいの方にご好評いただいております。ご注文は電話でも結構ですので、お気軽にご利用いただけますね。

建立から年月が経って、カビや苔が目立ってきたお墓におすすめしたいのが「高圧洗浄」。業務用の洗剤や機械を使いますので、しつこい汚れもかなりきれいになりますよ。

当社のモットーは「自分の家の墓所だと思って作業する」ということ。同業他社との差も、最後はそこにいきつくと思うのです。

われわれが掃除中、たまたまお客さまとお会いした際に「いつもありがとうございます」と暖かいお声をかけていただいたり、感謝のお電話を頂戴すると、本当にうれいすね。楽な仕事ではありませんが、お客さまにご満足いただけるよう毎日がんばっています。



西脇清隆（にしわききよたか）霊園、お寺の墓所の管理を担当。入社7年目。

創業80年

あなたの信頼におこたえます。

おまかせ下さい。
こんな時にはこがねやへ

墓前法要・ご納骨・
葬儀等のご相談承ります



見上

墓所・石材工事の
ことなら、
実績豊富な当店へ



難波

墓所のお掃除・植木の
お手入れ等、お気軽に
ご用命下さいませ



高橋



お客様窓口/清水

お客様に代わって、
ご命日などの墓所の
供花も承ります



武田


その他、墓所、墓石のトータルコンサルタントとして、首都圏近郊の霊園や寺院のご紹介、墓所リフォーム・クリーニング、追加刻字、お仏壇、お位牌、ご会食、都立霊園申請のご相談などを承っております。また、仏事に関する疑問などにもお答えいたします。ぜひお気軽にお問い合わせ下さいませ。

全優石認定店 **全優石** ・石産協加盟店


大本山高尾山薬王院御用達・都知事許可(般18)第41587号

こがねや石材株式会社

仏事・墓石相談窓口

 **0120-371-121**

葬儀相談窓口 (24時間受付)

 **0120-456-444**

(セレポート21 / 葬儀企画・施行)

<http://www.koganeya-148.com/>

office@koganeya-148.com

〒184-0013 東京都小金井市前原町4-12-30
TEL042-385-1121 FAX042-385-0210

こがねや石材

検索 

こがねや通信

ゆかり野

第24号

平成22年9月20日発行(年2回発行) 発行人…こがねや石材株式会社
TEL…042(385)1121 FAX…042(385)0210

保立允 〒184-0013 東京都小金井市前原町4-12-30
編集…UNO編集事務所(高島祐子・宇野正樹) / デザイン…井澤俊二